1. 調査研究概要

(1)事業実施目的

介護人材の確保が喫緊の課題である中、安全かつ適切な介護技術を提供しながら、全国的に介護サービスの均質化を図っていくためには、事業所・施設における雇用管理の取組みとして、介護職員の職務遂行能力を客観的に評価しつつ、適正なOJTの体制を確保することが重要となる。

こうした介護職員の職務遂行能力評価の手法として、「介護キャリア段位制度」がある。本制度は介護分野のキャリアパスを提示し、労働移動を促進することを目的にしており、現場での「実践的スキル」を重点的に評価することが可能なツールとして期待される。

当会では、平成25年度調査研究事業において、本制度に係る内部評価者(アセッサー)講習トライアル評価等の各種データの解析を実施するとともに、介護サービス事業所・施設における雇用管理者へのアンケート調査等を行い、その有効性について検証を行った。本年度事業では、引き続き「介護キャリア段位制度」の取り組みの中で得られたデータ等の分析、アンケート、ヒアリングを通じて、今後の介護職員の資質向上(キャリアパス)におけるスキルの評価等の有効性及び介護事業所・施設への効果等について検証を行うこととした。

(2)委員会及びワーキングの設置、開催

本事業では、介護現場の職業能力の評価における知見を有する専門家、識者等で構成される「データ分析WG」「スキルの評価等の有効性検証WG」を設置し、各ワーキングにおける検討結果を受け、認知症に係わる技術評価項目の検証、介護事業所・施設におけるキャリアパス形成に向けた課題、取組の効果等の検討・討議を行った。

委員構成

(◎:委員長 敬称略)

データ分析WG

◎筒井 孝子 兵庫県立大学大学院経営研究科 教授

大夛賀政昭 国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部 研究員

東野 定律 静岡県立大学経営情報学部 講師

スキルの評価等有効性検証WG

◎筒井 孝子 兵庫県立大学大学院経営研究科 教授

上田 智也 神戸市保健福祉局高齢福祉部 介護保険課長

肥塚 浩 立命館大学経営学部 教授・医療経営研究センター長

綱川 晃弘 有限会社 HRM-LINKS 代表取締役

馬袋 秀男 一般社団法人「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会

特別理事

原口 恭彦 広島大学大学院社会科学研究科 教授

福間 勉 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 参事

光山 誠 医療法人敬英会 理事長

(3)実施内容

①「データ分析WG」における検討

データ分析WGでは、介護キャリア段位制度の介護技術評価のフレームワークを活用し、開発された認知症者への配慮にかかわる介護技術評価項目を用いて実施された試行評価データの分析を実施し、現行の項目との関連性を踏まえ、統計的にその妥当性の検討を行った。

②「スキルの評価等の有効性検証WG」における検討

○介護職員のキャリアパスと介護技術評価に関するアンケート

介護キャリア段位制度に取組む介護サービス事業所・施設管理者、人事管理者を対象にアンケート調査を実施し、スキル評価の取組及びキャリアパス形成への取組実態を把握し、スキル評価取組によるキャリアパス形成並びに人事制度への影響を測り、同時にキャリアパス形成事例、人事制度への反映事例並びに課題の検討、キャリアパス形成要素に対する、スキル評価の位置づけ等につき、検討を行った。

○キャリアパス導入事例、介護スキル評価取組事例の分析

アンケート結果を参考に、介護キャリア段位制度に基づく介護技術評価基準を人事制度に 取り入れた介護サービス事業所・施設の人事制度反映のプロセスや、手法についてヒアリング し、事業所・施設への導入方策のヒントを得た。